



考えて 心をかたちに チャレンジ

校長 窪田 俊介

新1年生70名が入学し、全校児童404名で令和5年度の木津小学校がスタートしました。ご家庭や地域と連携しながら、子供たちの健やかな成長のために一生懸命努めて参りたいと思います。

さて、始業式において、子供たちに、こんな木津っ子になってほしいという3つの願いを、伝えました。

① 自分で考えて行動できる子供

変化の激しい予測困難な社会を生き抜いていくには、自分の考えをしっかりともち、行動できる力を身に付けていく必要があると考えています。学校生活においても、「自分は思うのか」「自分はどうしたいのか」など、常に考えをもつことができる子供になってほしいと思います。

② 心をかたちで表すことができる子供

挨拶や感謝の気持ち等を、言葉で素直に相手に伝えることができる子供になってほしいと思います。まずは、「おはようございます」「さようなら」「ありがとう」「ごめんなさい」の4つ言葉を大切にしてほしいです。

③ 目標に向かって挑戦することができる子供

「なりたい自分」や「できるようになりたいこと」の実現に向けて、積極的に挑戦することができる子供になってほしいと思います。失敗を恐れず、挑戦し続けることが大きな成長につながると考えています。

今年度は、あらゆる教育活動において、これら3点を意識した指導を進めていきたいと考えています。そのためのスローガンを、「**考えて 心をかたちに チャレンジ**」と設定しました。保護者や地域の皆様には、本校の教育活動に対し、ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

入学式 4/7

保護者の方に見守られながら、令和5年度の入学式を行いました。音楽と共に、70名のかわいい1年生が入場してきました。担任の先生からの呼名には、どの子も元気に返事をすることができました。



町別児童会・支援ネットワーク出発式 4/12

町別児童会では、上級生が中心となり、集団登校班毎に集合場所や通学路の確認を行いました。また、支援ネットワーク出発式では、毎日木津っ子を見守りをしてくださっている地域の方々へ、感謝の気持ちを伝えるとともに、一人一人が交通ルールや通学のマナーを守る意識を高めました。

